



大分市で火災の発生件数が増加しています。

① 2020年1～5月の火災件数は何件？ 前年同時期より何件増えた？

69件。前年同時期より16件増えた。

②大分市消防局予防課は、火災が増加した背景には何があるとみていますか？

大分市東部の緑地帯で連続不審火が起きたことなど特殊要因もあったが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う生活スタイルの変化も増加の背景にあるとみている。

親不在時に子どもが料理…出火も



「新しい生活様式」などでの火災予防を呼び掛けている大分市消防局＝大分市舞鶴町

今年火災件数は▽1月7件（うち建物火災は6件）▽2月13件（7件）▽3月9件（4件）▽4月25件（12件）▽5月15件（8件）。大分市東部の緑地帯で連続不審火が起きたことなど特殊要因もあったが、同課は新型コロナウイルスの感染拡大に伴う生活スタイルの変化も増加の背景にあるとみている。

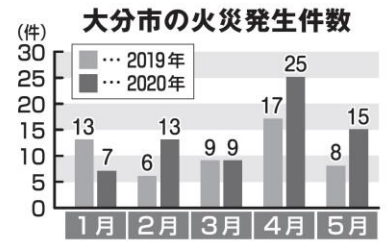
新型コロナ

「シート」の材質は燃えやすい。調理室や熱を持つ電球のそばでは使用しない。燃えにくい材質のシートを使用する。消毒用アルコールは火の近くでは使用しない、直射日光が当たる場所や高温になる場所に保管しない。子どもだけで留守番をするときは、火を使わないで済む食事を用意してもらうなど。

（是永桂）

【大分】大分市で火災の発生件数が増加している。1～5月は69件と前年同時期より16件増。過去5年間の平均も上回る。保護者が不在中に子どもが料理をしていて火事になったケースもあり、市消防局予防課は「新型コロナウイルスの新しい生活様式に伴い、生活環境の変化などに注意してほしい」と呼び掛けている。

大分市で火災増加 生活様式の変化背景に



2020年6月19日付 大分合同新聞 11面

③生活スタイルの変化によって、大分市で実際にあった火事は？

学校の休校中、子どもが親の不在時に食事を作ろうとして出火した。

④新しい生活様式での火災予防で、私たちが気を付けることは？

感染予防のシートは燃えやすいので、調理室や熱を持つ電球のそばでは使用しない。燃えにくい材質のシートを使用する。消毒用アルコールは火の近くでは使用しない、直射日光が当たる場所や高温になる場所に保管しない。子どもだけで留守番をするときは、火を使わないで済む食事を用意してもらうなど。